

# 市長定例記者会見

令和元年10月3日（木） 午前10時

- |   |     |
|---|-----|
| 1. かがしま国体・大会カウントダウン365                    | 1 P |
| 2. 鹿児島市民表彰の授与                             | 3 P |
| 3. 市民とともにさらなる防災～11月5日は「津波防災の日」            | 4 P |
| 4. 進んでいます！セーフコミュニティ<br>～国際認証再取得に向けた公開事前指導 | 6 P |
| 5. すべての消防分団舎にAEDを設置                       | 7 P |
| 6. プレミアム付商品券販売開始                          | 8 P |
| 7. おすすめイベント情報～まちの輝きを感じる秋                  | 別冊  |



ラグビーワールドカップ・南アフリカ代表「スプリングボックス」  
鹿児島事前キャンプ（9月7日～12日）

あなたとわくわく



マグマシティ  
鹿児島市

# 1. かごしま国体・大会カウントダウン365



燃ゆる感動 かごしま国体

第75回国民体育大会

2020年  
10月3日～13日

燃ゆる感動 かごしま大会

第20回全国障害者スポーツ大会

2020年  
10月24日～26日

今月を「かごしま国体・大会 -カウントダウン365-」と題し、開催まで365日となった両大会を様々な媒体を活用し、集中的にPRする。

## 1 PRポスター

躍動感あふれるランナーを、本市開催の27競技のピクトグラムで表現。

**掲出日** 10月3日(木)から

**掲出先** 市役所本庁・各支所、市内小中学校、商業施設等など約350か所

## 2 PR動画 「燃ゆる青春 筋肉国体～水泳部編～」

鹿児島情報高校水泳部(今年の「いきいき茨城ゆめ国体」に出場)が出演し、ナレーションを人気声優の津田健次郎さんが担当。最近のトレンドである「筋肉」をテーマに、国体への期待感を約40秒の動画で表現。

**公開日** 10月3日(木)から

**媒体** SNS (YouTube など)、実行委員会ホームページ、本庁別館1階のデジタルサイネージ

※11月中旬には第2弾PR動画「障害者スポーツ編」を公開予定



PR動画の撮影風景

## 3 動画投稿イベント「#筋肉かごしま国体」

- ・「筋肉」と「国体」をテーマとした動画をSNS(ツイッター、インスタグラム)で募集する。
- ・投稿された動画を活用して第3弾PR動画を作成する。12月中旬に公開予定。



特設サイトURL(スマホ版) <http://kinniku-kokutai.jp/>



#### 4 カウントダウンボード設置

設置日 10月3日(木)

設置箇所 各支所(谷山・伊敷・吉野・松元・郡山・桜島・吉田・喜入)  
 ※本庁は2017年12月に設置済



カウントダウンボード

#### 5 鹿児島中央駅、桜島フェリーターミナルでのPR装飾

両大会の開催まで365日となったことを広く市民や観光客等にPRするため、鹿児島中央駅や桜島フェリーターミナルでPR装飾を行う。

場 所	期 間
鹿児島中央駅東口階段	10月10日(木)～11月10日(日)
鹿児島中央駅東口・西口広場内通路、 東口地下通路入口、桜島港フェリーターミナル	10月10日(木)～3月31日(火)

#### 6 「スポGOMI大会 with 燃ゆる感動かがしま国体」

本市を訪れる選手・関係者や一般観覧者等をクリーンで快適な環境でお迎えする「クリーンアップ運動」の一環として開催する。

**内 容** 最大5人1組のチームで、制限時間内に定められたエリアでゴミを拾い、ゴミの種類及び量を得点に換算、獲得した得点を競い合う地球に優しいスポーツ

**日 時** 10月26日(土) 10時～12時

**場 所** 鴨池公園周辺(集合場所:市民文化ホール)

**定 員** 20チーム(1チーム3～5名)

※申し込みは10月10日(木)までにファックスかメールで市実行委員会へ



「スポGOMI大会」  
他都市での開催の様子

#### 7 その他

- ・市実行委員会ホームページリニューアル
- ・広報紙「かがしま市民のひろば」10月号で「1年前特集」 など

■ 問い合わせ  
 国体総務課  
 099-227-1935



## 2. 鹿児島市民表彰の授与

今年度の鹿児島市民表彰の受賞者に、赤崎 昭夫 氏と尾前 民子 氏を決定した。

### 鹿児島市民表彰の概要

永年にわたり市勢の発展に尽力し、又は市政に協力してこれ、その功績が特に顕著な市民などをたたえる表彰制度として、鹿児島市制125周年・新生鹿児島市10周年を機に、平成26年度に創設。

#### 1 受賞者及び表彰理由 ※年齢は令和元年10月1日現在

あかさき てるお  
**赤崎 昭夫 氏** (88歳)

- ・平成6年に市衛生組織連合会の前身である市衛生自治団体連合会理事に就任以降、同衛生組織連合会の副会長、会長を歴任され、平成29年まで23年間もの永きにわたり、地域ぐるみの環境美化やごみ減量運動などに積極的に取り組まれるなど、本市の環境衛生の向上に大きく貢献された。
- ・このほか、県衛生自治団体連合会会長として広く県全体の環境美化に貢献されたほか、市社会福祉協議会理事や町内会長を務められるなど、安心して暮らせるまちづくりに貢献された。



おまえ たみこ  
**尾前 民子 氏** (81歳)

- ・市母子寡婦福祉会理事、副会長を歴任され、1市5町の合併後の平成17年に同会長に就任以降、永年にわたり会員相互の親睦と協調を促進し、同会の発展に尽力されるとともに、日常生活支援や就労支援に積極的に取り組むなど、本市の母子家庭や寡婦の方々の福祉の向上に大きく貢献された。
- ・このほか、民生委員・児童委員を務められ、地域に密着した活動に取り組まれるとともに、県母子寡婦福祉会連合会理事長、市身体障害者福祉協会理事を務められるなど、生き生きと暮らせるまちづくりに貢献された。



#### 2 表彰式 (鹿児島市制130周年記念式典において実施)

**日時** 11月2日(土) 13時50分～14時

**場所** 中央公民館

#### 【参考】これまでの受賞者

- ・平成26年度 豊永 義夫 氏、吉田 ミツ江 氏
- ・平成27年度 西郷 幸夫 氏、永田 明子 氏
- ・平成28年度 松田 政信 氏、肥後 辰彦 氏
- ・平成29年度 海江田 順三郎 氏、米山 昭規 氏
- ・平成30年度 福永 初 氏、森山 清隆 氏

#### ■ 問い合わせ

総務部総務課

099-216-1125

### 3. 市民とともにさらなる防災～11月5日は「津波防災の日」

1 11月5日の「津波防災の日」を迎えるにあたり、市民と一緒に地域の防災力向上に取り組む。  
(1～3は内閣府との共催)

#### 1 「地震・津波」市民防災セミナー

- 日時** 10月31日(木) 9時～13時  
**場所** かごしま県民交流センター  
**参加者** 市民や自主防災組織関係者など400人程度  
**内容** ・講演「東日本大震災の体験談について」  
講師 茨島 隆氏  
八戸市農林水産部水産事務所長(元同市防災安全推進室防災対策グループリーダー)  
・防災マップ作成演習  
・学生消防団員等による炊き出し訓練・試食など  
※申し込みは10月21日までに危機管理課へ

#### 2 津波避難訓練

- 日時** 11月5日(火) 8時20分～9時  
**対象** 東開町の事業所など  
**内容** 東開町にある事業所の従業員等が、イオンモール鹿児島  
の立体駐車場(津波避難ビルに指定)へ避難する。



#### 3 シェイクアウト訓練(一斉防災行動訓練)

- 日時** 11月5日(火) 10時から2分間  
**対象** 全市民  
**場所** 自宅、職場、学校など  
**内容** 全国同時に行われる緊急地震速報訓練に合わせて、市内各所に設置してある防災行政無線から緊急地震速報の訓練放送を行い、それぞれがいる場所で、「ドロップ(まず低く)」、「カバー(頭を守り)」、「ホールドオン(動かない)」の3つの安全行動をとる訓練を市内一斉に行う。



3つの安全行動

「シェイクアウト訓練」とは

- ・2008年10月に米カリフォルニア州で始まった地震防災訓練。訓練方法は、指定された日時に、地震から身を守るための3つの安全行動を行うもので、個人・家庭・地域・職場・外出先などで手軽に実施可能なことから、日本を含む世界各国で自治体・企業・大学などで実施されている。
- ・「シェイクアウト」とは「地震を吹き飛ばせ」という意味の造語。

#### 4 市民文化ホール 避難訓練コンサート（市消防音楽隊コンサート）

**日時** 11月11日（月）14時～15時30分  
**場所** 市民文化ホール  
**定員** 300人  
**内容** ホールの防災体制の訓練と検証のため、市消防音楽隊のコンサートにあわせて観客参加型の避難訓練を行う。避難後は、消防士による講評を行った後、屋内に戻り、コンサートを再開。本県初の取組。  
 ※申し込みは電話で10月27日までに市民文化ホールへ



#### ～市ホームページで「災害に備える3ステップ」～

①市ホームページのトップページに「災害に備える3ステップ」のメニューボタンを新設

②メニューボタンをクリックすると市民が事前や災害時に必要とする情報ページを表示



ステップ	表示される情報
ステップ1 身の回りの危険や避難場所を知る	かごしまiマップ、指定避難所一覧
ステップ2 防災情報の入手・家庭での備え	防災情報の入手方法、非常持出品や家庭備蓄
ステップ3 災害時の避難行動	避難情報の解説、市民の避難行動の周知動画

（問い合わせ）広報課…099-216-1134

■ 問い合わせ  
 1～3…危機管理課  
 099-216-1213  
 4……文化振興課  
 099-216-1501

## 4. 進んでいます！セーフコミュニティ～国際認証再取得に向けた公開事前指導

来年度のセーフコミュニティ国際認証再取得に向け、本市の取組について、海外から審査員を招き、公開事前指導を開催します。

1 期 日 10月24日（木）・25日（金）

### 2 審査員

国際セーフコミュニティ認証センター公認認証審査員

- ・韓国セーフコミュニティ支援センター長 チョ・ジュンピル 氏
  - ・オーストラリアセーフコミュニティ財団プログラムマネジャー ミーガン・ブラザートン 氏
- ※同行者：日本セーフコミュニティ推進機構 代表理事 白石陽子 氏

3 内 容 本市が重点的に取り組む7つの分野について、各対策委員会による取組発表を行い、審査員から活動に対する講評や助言を受ける。

期 日	内 容	場 所
[ 1 日 目 ] 24日（木）	・概要説明 ・分野別対策委員会による重点7分野の取組発表 （交通安全、学校の安全、子どもの安全、防災・災害対策） など	・本庁東別館
[ 2 日 目 ] 25日（金）	・分野別対策委員会による重点7分野の取組発表 （高齢者の安全、DV防止、自殺予防） ・審査員による講評・助言 など	・本庁東別館 ・サンエール かごしま



前回（H26.10）の事前指導の様子

#### セーフコミュニティのこれまでの取組

- ・平成24年度 認証取得の取組宣言
- ・平成25年度 分野別対策委員会等の設置
- ・平成26年度 事前指導の実施
- ・平成27年度 現地審査（本審査）、国際認証取得（5年更新）
- ・平成28年度～ 取組の評価・検証、取組の全市的な展開

※これまでの取組の成果は別紙をご覧ください

■ 問い合わせ  
安心安全課  
099-216-1512



## 5. すべての消防分団舎にAEDを設置

消防分団舎を地域の安心安全の拠点とし、地域防災力の向上を図るため、すべての消防分団舎（屋外）にAED（自動体外式除細動器）を設置した。（県内及び中核市初）

### ■消防分団舎（全82か所）



AED設置後の消防分団舎（東谷山分団）



- ・消防分団舎屋外の収納ボックス内に設置
- ・24時間、誰でも使用可能



○市の施設におけるAED設置状況 434か所（今回設置分含む）

#### ○AEDを使用するために

- ・AEDは、誰でも使用することができるが、積極的に救命に取り組めるように、「普通救命講習」の受講が推奨されている。
- ・消防局では、普通救命講習を毎月実施しているほか、10名以上の団体は職員が出向いて講習を行っている。また、時間がとれない方のためにWeb講習（eラーニング）を事前に利用することで、実技救命講習のみで修了することも可能。



■ 問い合わせ  
消防局警防課  
099-222-0960



## 6. プレミアム付商品券販売開始

消費税率の10%への引き上げによる影響の緩和とともに、地域における消費の喚起・下支えを目的とする、プレミアム付商品券の販売を開始した。

### 1 商品券の販売

**期間** 10月1日（火）～来年2月29日（土）

**販売所** 56か所（50音順）

- ・アミュプラザ鹿児島
- ・イオン鹿児島鴨池店
- ・Aコープ鹿児島（市内4店舗）
- ・オプシアミスミ
- ・かごしま市商工会
- ・生協コープかごしま
- ・ドン・キホーテ
- ・ニシムタ
- ・ビックカメラ
- ・ファミリーマート（市内20店舗）
- ・ホームセンターきたやま
- ・山形屋
- ・山形屋ショッピングプラザ

### 2 商品券の使用

**期間** 10月1日（火）～来年3月31日（火）

**使用可能店舗** 市内全域の約1,900店舗（10月1日時点）

※一覧表は販売所に配置するほか、特設ホームページに掲載。また使用可能店舗はステッカーを掲出。

使用可能店舗は10月31日まで募集中！



特設ホームページ



### プレミアム付商品券

購入に必要な「購入引換券」は9月19日以降順次発送している。

対象者①で申請が済んでいない方は早めの申請を。

対象者	本市対象者数	申請
① 令和元年度住民税非課税者（課税者の被扶養者や生活保護受給者などを除く）	約122,000人	必要
② 平成28年4月2日から令和元年9月30日までに生まれた子どもがいる世帯主	約16,000人	不要

※1冊5千円分（500円券の10枚つづり）の商品券を4千円で購入

※対象者（②は子ども）1人につき券面額2万5千円分（販売額2万円）まで購入可能

■ 問い合わせ  
健康総務課  
099-216-1239